履修確認・訂正期間後に学生をチームから削除する方法について

※履修確認・訂正期間後必要

2022年4月時点の情報です。 画面や手順は変更される場合があります。

Teamsから学生を削除する方法について

履修確認・訂正期間後に学生が履修を取り消した場合、 先生にて学生をTeamsのチームから削除する必要があります。削除を行わなかった場合、学生側に課題や会議の通知が届いてしまいますので、対応のほどよろしくお願いいたします。

TeamsとUniversal Passport(以下、ユニパ)は連携していないため、Teams側で学生の受講者の調整が必要となります。

作業の流れ

- ①ユニパより学生の一覧を出力する
- ②Teamsの「チームの管理」よりメンバー一覧とユニパから出力した学生一覧を見比べ、学生一覧にいない学生を手動削除する

①ユニパより学生の一覧を出力する-1

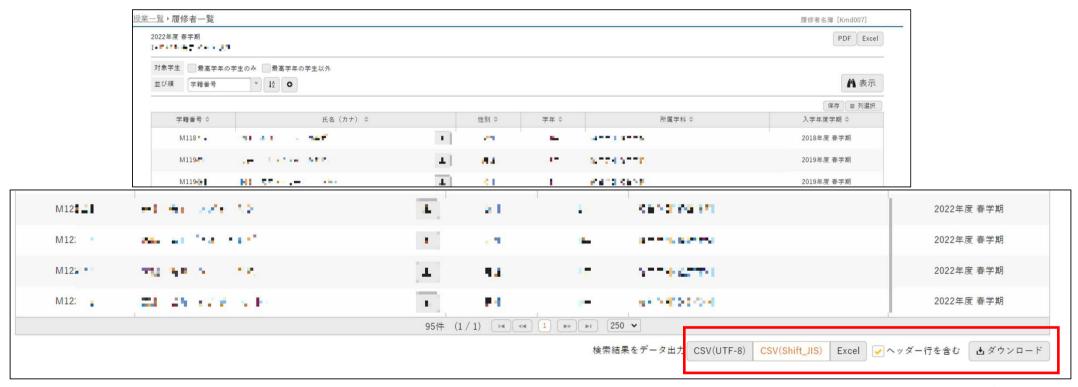
上部のタブの「授業関連」から、「履修者名簿」をクリックします。 授業一覧が表示されるため、出力したい授業名をクリックします。



受業一覧					履修者名簿 [Kmd007]	
2022年度 春学期	¥				Q検索	
曜日時限		授業科目	開議区分	履修者数	開講学期	
火3	DELINE CO.		277	7.1	■ 年度 春学期	
火4	Ballion of Paris 18 5		6.0 = 2	79	年度 春学期	
7k 2	1		N. C M.		生 左 安 去 堂 期	

ユニパより学生の一覧を出力する-2

授業名をクリックすると履修者一覧が表示されます。上部にある「PDF」「Excel」アイコンからも一覧が出力できますが、下部にある「ダウンロード」をデータ形式を選択し、押下していただくと見比べるのに適したデータを出力できます。



②Teamsより学生一覧にいない学生を削除する

当該チームの名前右の【…】から【チームを管理】を押下します。 その後、メンバーを開くと、チームの参加者一覧が表示されます。 チームメンバー一覧とユニパから出力した学生一覧を比較し、削除すべき学生を特定します。

上部にある検索窓より削除対象の学生を検索します。

(学生の学籍番号のメールアドレスで検索すると検索されやすくなります。) 表示されたメンバー右の×を押下することでメンバーを削除することができます。



(補足資料)受講学生が多い場合の学生一覧出力方法

(補足資料)受講学生が多い場合の学生一覧出力方法

学生の受講人数が非常に多い授業の場合、以下の方法で効率的に チーム内のメンバーを調整することができます。

作業の流れ

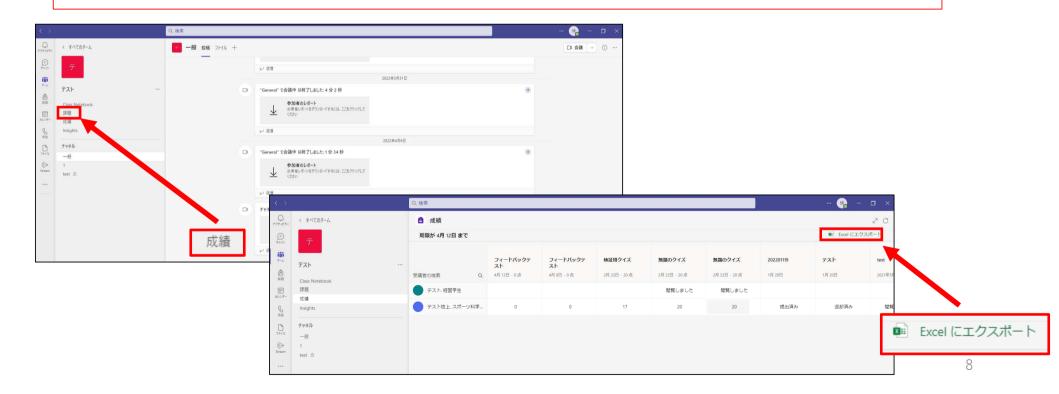
- ・ユニパより学生の一覧を出力する
- ・Teamsの成績より学生の一覧をExcelで出力する※詳細次ページ (先生側で課題を1回でも出していた場合のみ出力できます)
- ・Teamsのチームの管理より出力したデータを見比べ、ユニパより出力した学生一覧にいない学生を削除する

Teamsの成績より学生一覧を出力する

一覧を出したいチームを開き、その後「成績」の箇所をクリックします。

その後「Excelにエクスポート」をクリックすることで、学生の一覧データをダウンロードできます。

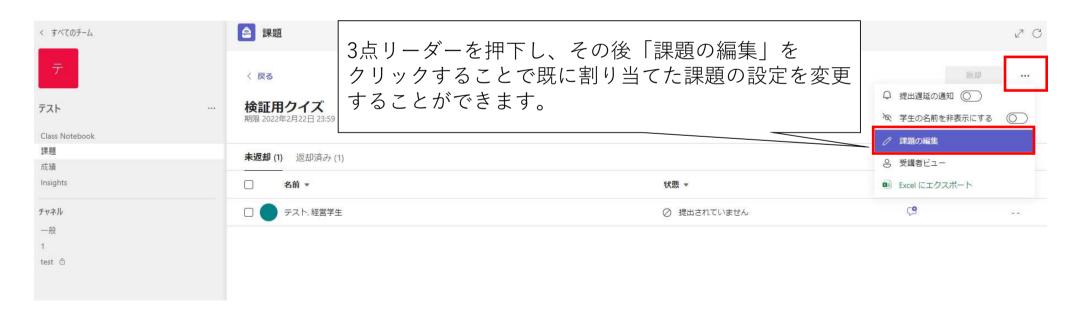
※注意※ 先生が課題を一度も出していないと成績から一覧を出力することはできません。 そのため、どのような形であっても課題を一度出しておく必要があります。



Teamsの成績より学生一覧を出力する(補足1)

※補足情報※学生一覧出力時の注意事項

課題を提出した際に「今後このクラスに追加されたすべての学生に割り当てます。」の設定にされていない場合成績欄に表示される学生数とTeamsにメンバーとして登録されている学生数が合わないことがあります。この方法で学生一覧を出力する際は学生に割り当てた課題が以下の設定になっているか確認をお願いいたします。



Teamsの成績より学生一覧を出力する(補足2)

「今後このクラスに追加されたすべての学生に割り当てます。」に設定変更する方法

割り当てるユーザーの箇所にある編集より、 「今後このクラスに追加されたすべての学生に割り当てます」の設定に変更することができます。

変更後、「更新」ボタンを押すことで設定が反映されます。

